

平成30年度GAP交付金（農業生産工程管理推進事業）の令和5年度改善計画の事業評価票

都道府県名 青森県

区分	目標値				備考
	事業内容	目標値	実績	達成度	
II GAP認証の取得拡大	GAP認証の新規取得経営体数 45経営体	GAP認証の新規取得経営体数 28経営体数	62%	C	
<p>事業の成果</p> <p>【達成に向けた取組状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各県民局に設置している「GAP相談窓口」の相談者に対する指導 令和5年度57件（県民局） 各種栽培講習会の参加農業者に対して、GAPの必要性等を具体的に説明（JA・県民局） 環境保全型農業直接支払交付金など他事業におけるクロスコンプライアンス導入に係る普及啓発（JA・県民局） 普及指導活動の中で、認証取得に意欲・関心がある農業者や生産者組織の情報を収集（JA・県民局） 認証取得に向けた重点指導農業者リストの作成と重点指導の実施（県民局） <p>などの取組を行った結果、新規認証取得経営体が1件増加し、28経営体となったものの、目標達成には至らなかった。</p> <p>都道府県による評価</p> <p>【目標未達成の要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「GAPをする」に取り組んでいるものの、取引先からの要請が特にならない場合は認証取得（「GAPをとる」）までの経営判断に至らないこと GAP認証の取得及び維持・更新に係る経費が高額なこと <p>などにより、認証取得まで至っていない農業者が多いと考えられる。</p> <p>【目標達成に向けた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「GAPをする」農業者の取組拡大を図るため、意識啓発等の活動を継続して実施する必要がある。 認証取得経費等の軽減につながる団体認証制度などの活用を推進する必要がある。 					

※A：達成度100%以上、B：達成度80%以上、C：達成度50%以上、D：達成度50%未満